

1 算数について

全国と松山市の調査結果を比較すると、全体的には全国平均とほぼ同じ状況でした。

学習指導要領に示されている、「数と計算」「データの活用」の領域は全国平均をやや上回り、「図形」「変化と関係」の領域は全国平均とほぼ同じ状況でした。

評価の観点では、「知識・技能」は全国平均をやや上回り、「思考・判断・表現」は全国平均とほぼ同じ状況でした。

問題形式別では、「記述式」は全国平均をやや上回り、「短答式」「選択式」は全国平均とほぼ同じ状況でした。

2 分析結果から特徴が見られた問題

1(1)正答 ア $72+28$
 全国の正答率 62.1%
 松山市の正答率
 「全国の正答率をやや上回る」

(1) ゆうさんは、折り紙を72枚持っています。

ゆうさんが持っている折り紙は、こはるさんが持っている折り紙より28枚少ないです。

こはるさんが持っている折り紙の枚数を求める式を、下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

4(1)正答 9000
 全国の正答率 70.1%
 松山市の正答率
 「全国の正答率を大きく上回る」

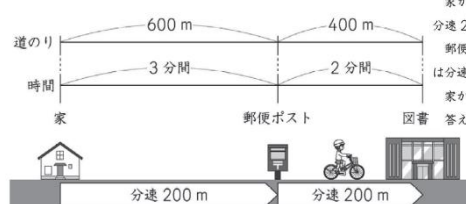
(1) あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。

家から学校までの道のりは、540mです。あいなさんの歩はばを0.6mとします。

家から学校までの歩数は、 $540 \div 0.6$ の式で求めることができます。
 $540 \div 0.6$ を計算しましょう。

4(4) 正答 分速 200m
 全国の正答率 54.1%
 松山市の正答率
 「全国の正答率をやや上回る」

(4) たけるさんは自転車で、家から郵便ポストの前を過ぎて図書館まで行きました。家から図書館まで、5分かかりました。



家から郵便ポストまでは、道のりは600mで、3分かかり、速さは分速200mでした。

郵便ポストから図書館までは、道のりは400mで、2分かかり、速さは分速200mでした。

家から図書館までの自転車の速さは、分速何mですか。
 答えを書きましょう。

3 考察

1(1)は、問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことができるかどうかをみる問題です。はじめに持っていた折り紙の枚数を□枚として、問題場面どおりに加法の式に表すことが求められます。正答率が全国平均を上回りました。

4(1)は、除数が小数である場合の除法の計算をすることができるかどうかをみる問題です。被除数の540を10倍して5400、除数の0.6を10倍して6とし、 $5400 \div 6$ として計算するなど、除数が小数である場合の除法の計算を正しく計算することが求められます。正答率が全国平均を大きく上回りました。

4(4)は、速さの意味について理解しているかどうかをみる問題です。家から図書館までの速さを求める場合には、問題の場面から、家から図書館までの道のりと時間を読み取り、それらを基にして速さを求めるなど、速さの意味について理解する必要があります。正答率が全国平均を上回りました。

4 これからの学習にあたって

言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて、筋道を立てて説明したり論理的に考えたりして、自ら納得したり他者を説得したりすることができる力を身に付けることが大切です。記述式問題では、全国平均よりも上回っていました。日頃より、疑問に思った課題に対して筋道を立てて説明したり、数学的に考察したりすることで更なる成果が期待できます。